



屋内の火災情報と人の位置情報を融合した
わが国初の IoT ソリューション「B Catch Now(ビーキャッチナウ)」
の提供を 2020 年 4 月 1 日より開始

総合防災のニッタン株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:板倉秀樹)は、オフィス、病院、倉庫、工場等のあらゆる建物内の火災情報と、従業員など人の位置情報を融合した、わが国初の IoT ソリューション「B Catch Now(ビーキャッチナウ)」の提供を 2020 年 4 月 1 日より開始いたしました。

「B Catch Now」は、各施設に設置された自動火災報知設備と連携し、火災発生時に施設内のどこに人がいるのかを把握。状況に応じて防災センターや火元責任者等に、火災発生個所と人の位置を視覚情報として配信することで初期消火や早期の避難誘導、さらには消防の消火・救助活動をサポートすることを目的としたサービスです。

一般的な屋内位置情報サービスは、位置情報を測位するためのビーコンの設置場所によっては死角が発生してしまいます。「B Catch Now」はビーコンを天井面の火災感知器と同じ位置に設置するため、天井面から死角無くフロアを見通すことができ、間取りの変更や人の位置に影響を受けにくいという特長があります。また、ビーコンは電池切れや故障が起きないように維持管理を行う必要がありますが、「B Catch Now」は火災報知設備の点検サイクルに合わせてニッタンが行うため、お客様は手を煩わすことなく、いつでも万全の状態でご使用いただくことが可能となります。

さらに、「B Catch Now」は、緊急時だけでなく平時においても有効に活用することができるサービスです。

近年、多様な働き方に合わせ、フリーアドレス化やサテライトオフィス、時差出勤など様々な変革が進んでいます。「B Catch Now」は、建物内の人の位置を可視化することで会議・作業等の時間や頻度を分析でき、また動線を可視化・データ化することで職場の効率化やオフィス環境改善のツールとしても活用できます。

「B Catch Now」は、火災発生時に火災発生個所と人の位置を把握し初期消火や避難をサポートする「防災位置情報サービス」と、平時における建物内の人の位置や動線を把握・データ化する「一般位置情報サービス」の提供から開始しますが、今後、建物内の備品の位置を把握・管理するなど様々な機能を追加し、より安全・安心で快適なオフィス空間を提供してまいります。

※参考価格 : 10フロア、計 100 区画(ビーコン)、ID100 利用(利用者数)で、
初期費用 200 万円・月額利用料 15 万円。

【「B Catch Now(ビーキャッチナウ)」システム条件】

- 2020年4月現在:利用可能なスマートフォン端末は、Apple社製iPhoneのみとなります。
(android端末は検証中。)
- Appleストアより「専用アプリ」をダウンロードしてご利用頂きます。
- 火災位置情報サービスは、現行の当社製受信機(R型タイプ)に対応しております。
(位置情報サービスのみのご利用も可能です。)
- ビーコンは当社専用製品となります。

◆ニッタン株式会社とは

- 商号:ニッタン株式会社 NITTAN COMPANY, LIMITED
- 設立年月日:1925年(大正14年)12月1日 ・創立年月日:1954年(昭和29年)12月15日
- 資本金:23億250万円 ・売上高:377億9900万円(連結)(2019年3月期)
- 従業員数:1,402名(連結)
- 本社所在地:〒151-8535/東京都渋谷区笹塚1-54-5/TEL. 03-5333-8601(代表)
- 事業内容:消防機器業/消防用設備全般の工事施工、機器販売及び保守点検業務

<本件に関するお問い合わせ>

ニッタン株式会社 営業推進本部営業技術部 IoTソリューション担当 齋藤、深井
メール:iot-solution@nittan.com